

「超巨大ブラックホール研究推進連絡会」第2回ワークショップ

Mon, Nov 03 – Tue, Nov 04

レビュー講演: 40 min talk + 10 min discussion

招待講演: 20 min talk + 10 min discussion

一般講演: 15 min talk + 5 min discussion

Day 1 – Monday, Nov 03

第1セッション 9:00 – 10:30

Chair: 谷口

9:00 – 9:10 梅村 雅之 (筑波大学計算科学研究センター) はじめに

9:10 – 10:00 河野 孝太郎 (東京大学大学院理学系研究科) SMBH の起源と進化: 観測レビュー

10:00 – 10:30 長尾 透 (愛媛大学宇宙進化研究センター) Subaru Wide-Field AGN Survey (SWANS) with HSC

10:30 – 10:50 休憩

第2セッション 10:50 – 12:20

Chair: 谷口

10:50 – 11:20 柏川 伸成 (自然科学研究機構国立天文台) First quasar 検出への展望

11:20 – 11:50 松岡 良樹 (自然科学研究機構国立天文台) 宇宙最遠クエーサーの探索

11:50 – 12:20 田村 陽一 (東京大学大学院理学系研究科) サブミリ波銀河は原始クエーサーの母銀河か?

12:20 – 13:30 昼食

第3セッション 13:40 – 14:40

Chair: ワーグナー

13:30 – 13:50 鳥羽 儀樹 (愛媛大学宇宙進化研究センター) 中間赤外線と可視光線を併用した AGN/銀河研究

13:50 – 14:20 谷口 義明 (愛媛大学宇宙進化研究センター) Starburst-AGN Connection viewed from HSC-SSP survey data

14:20 – 14:40 大木 平 (文教大学) 準解析的モデルで探る AGN のクラスタリング

14:40 – 15:00 休憩

第4セッション 15:00 – 16:20

Chair: ワーグナー

15:00 – 15:30 上田 佳宏 (京都大学 理学研究科 宇宙物理学教室) X 線観測による SMBH 進化の解明

15:30 – 16:00 大須 賀健 (自然科学研究機構国立天文台) 輻射磁気流体シミュレーションによるブラックホールの成長とフィードバックについて

16:00 – 16:20 野村 真理子 (国立天文台) Ultra Fast Outflow のラインフォース駆動型円盤風モデル

16:20 – 16:40 休憩

第5セッション 16:40 – 17:40

Chair: ワーグナー

16:40 – 17:00 和田 桂一 (鹿児島大学) 輻射フィードバック影響下の AGN 近傍星間ガスの力学・化学構造

17:00 – 17:20 高橋 芳太 (苫小牧工業高等専門学校) 6次元光子ボルツマン方程式によるブラックホール時空での輻射輸送シミュレーション

17:20 – 17:40 西山 正吾 (宮城教育大学) 超大質量ブラックホール Sgr A* のスピン測定を目指して

18:30 懇親会

Day 2 – Tuesday, Nov 04

第1セッション 9:00 – 10:20

Chair: 富永

9:00 – 9:50 大向 一行 (東北大学大学院理学研究科) SMBH の起源と進化：理論レビュー

9:50 – 10:20 細川 隆史 (東京大学大学院理学系研究科) 初期宇宙での大質量星形成と巨大ブラックホールの起源

10:20 – 10:40 休憩

第2セッション 10:40 – 12:00

Chair: 富永

10:40 – 11:00 鄭 昇明 (東京大学宇宙理論研究室) 初期宇宙における巨大ブラックホールの種形成

11:00 – 11:20 杉村 和幸 (東北大学大学院理学研究科) Direct Collapse BH 形成に必要な紫外線強度のスペクトル依存性

11:20 – 11:40 櫻井 祐也 (東京大学理学系研究科物理学専攻) 初期宇宙における超大質量星形成過程の計算

11:40 – 12:00 白方 光 (北海道大学理学院) 準解析的モデルによるクェーサー光度関数に関する研究

12:00 – 13:10 昼食

第3セッション 13:10 – 14:20

Chair: 長尾

13:10 – 13:40 谷川 衝 (理化学研究所) 銀河中における巨大ブラックホールの合体と成長の研究

13:40 – 14:00 田川 寛通 (東京大学) ガスによる力学的摩擦を考慮した始銀河ブラックホールの合体過程の研究

14:00 – 14:20 矢野 太平 (国立天文台) 位置天文観測衛星小型 JASMINE によるブラックホール合体痕跡の観測

14:20 – 14:40 休憩

第4セッション 14:40 – 15:30

Chair: 長尾

14:40 – 15:10 今西 昌俊 (自然科学研究機構国立天文台, 国立天文台ハワイ観測所) 赤外線観測で探る合体銀河中に埋もれた超巨大ブラックホール

15:10 – 15:30 峰崎 岳夫 (東京大学) ダストに隠された活動銀河核に適用可能なブラックホール質量測定法

15:30 – 15:50 休憩

第5セッション 15:50 – 17:10

Chair: 長尾

15:50 – 16:10 花見 仁史 (岩手大学人文社会科学部) ダストで包まれたブラックホールと銀河の共進化

16:10 – 16:40 秋山 正幸 (東北大学大学院理学研究科) 活動的超大質量ブラックホール質量関数の宇宙論的

16:40 – 17:10 梅村 雅之 (筑波大学計算物理学研究センター) 議論・閉会の辞